

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年 5月19日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	タービン建屋換気空調系給気ファン(G)入口側キャンバスダクト(たわみ継手部、管理区域)において、破損及び空気の漏えいが認められたため、当該箇所を点検・修理。 なお、空気の漏えいは微少漏えいであり、アルミテープにて補修を実施したことにより空気の漏えいは停止したため、タービン建屋換気空調系の運転に影響はない。	GⅢ	5月17日
2	1号機	換気空調補機冷却系主冷凍機(C)排水配管において、排水升と配管の継手部より排水の漏えい(1秒に1滴。非放射性)が認められたため、当該継手部を点検・修理。 なお、排水配管内の残水処理を行ったことにより継手部からの漏えいは停止したことから、主冷凍機の運転に影響はない。	GⅢ	5月18日
3	1・2号廃棄物処理設備	全面マスク性能試験装置において、動作不良(「チャンネルB異常」が表示)が認められたため、原因調査・対策検討。 なお、全面マスク性能試験装置のチャンネルAも故障中(9月修理予定)であり全面マスクの性能試験を実施できない状況にあるが、2020年度の使用実績から計算して約4カ月分の全面マスクを確保できており、全面マスク性能試験装置故障による作業への影響はない。	GⅢ	5月18日